

平成31年2月12日
水管理・国土保全局下水道部

少子・高齢社会における心豊かな生活を！
下水道への紙オムツ受入実現に向けた連絡会議への参加者を募集
～ 社会ニーズや技術動向を共有し、新しいライフスタイルの実現を目指します ～

国土交通省は、介護や子育ての現場で負担を軽減するため、下水道への紙オムツ受入に向けた検討を行っています。国や民間企業による検討動向等を共有し、オープンイノベーションによる参加者間の議論を行うための連絡会議を3月5日に開催します。

国土交通省では、介護や子育ての現場での負担を軽減することを目的に、平成30年1月に「下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討会」（座長：森田 弘昭・日本大学生産工学部土木工学科教授）を設置しました。3月には、概ね5年間で実施する検討ロードマップ^(※1)をとりまとめ、現在までロードマップに沿った検討を進めています。

このたび、国土交通省では、Deasy 実行委員会^(※2)との合同企画として、本検討にご関心のある方を対象に、これまでの国や民間企業による検討動向や社会情勢等に関する情報を共有し、参加者と双方向的な議論を行うため、「下水道への紙オムツ受入に向けた連絡会議」を下記のとおり開催します。

記

1. 日 時：平成31年3月5日（金）13：00～18：00
2. 場 所：100BANCH（渋谷区渋谷3-27-1 JR渋谷駅新南口から徒歩2分）
3. 主 催：Deasy 実行委員会、国土交通省（協力：株式会社ロフトワーク）
4. 内 容：別紙参照
5. 参加申込：会議への参加は参加費無料の事前登録制です。下記 URL からお申し込みください。
https://loftwork.com/jp/event/20190305_deasy
※ 受付期間：2/12～2/25
※ お申し込み多数となった場合、抽選とさせていただきます。
6. その他：
 - ・連絡会議の資料及び議事概要は、開催後、下記の国土交通省ホームページに掲載します。
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000540.html

(※1) 「下水道への紙オムツ受入に向けた検討ロードマップ」（平成30年3月 国土交通省）

<http://www.mlit.go.jp/common/001226938.pdf>

(※2) Deasy 実行委員会：下水道と住宅関連の女性エンジニアによる「下水道・LIFE・えんじん研究会報告書」の提案実現を目指して活動する委員会

※ 下水道・LIFE・えんじん研究会報告書：<http://www.mlit.go.jp/common/001194302.pdf>

<問い合わせ先>

水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課

課長補佐 村岡 正季、 資源利用係長 土屋 美樹

TEL：03-5253-8111 [内線：34172、34164] 03-5253-8427(直通) FAX：03-5253-1596



Deasy Conference

D:Diapers (オムツ) + easy

～下水道への紙オムツ受入に向けた連絡会議～

【趣旨】

今後さらに進展する少子・人口減少・超高齢社会においても、年を重ねてからも心豊かな生活を送ることができる社会、また、少子化の改善に資する子育てしやすい環境づくりをめざして、様々なブレイクスルーが必要とされています。

豊かな高齢期を実現するための要素の1つである「排泄のコントロール」は、人の尊厳に関わる大変重要なテーマです。さらに、子育てにおいても紙オムツの処理は大きな負担となっています。紙オムツやパット等、利便性向上のための技術開発が期待されますが、汚れのついた使用済み紙オムツのニオイや衛生問題、重いゴミ捨ては、生活空間における新たな課題となり得ます。また水分量の多いオムツゴミの焼却量増大は環境にも影響を与える可能性があります。

国土交通省下水道部では、介護や子育ての現場で負担を軽減することを目的に、平成30年3月に「下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討ロードマップ」を策定し、具体的な検討に着手しました。また住宅局においても、紙オムツ処理による介護負担減に向けた実証事業に着手したところです。

テイジー

この度、Deasy実行委員会*と国土交通省の合同企画として、「下水道への紙オムツ受入に向けた連絡会議『Deasy カンファレンス Vol.1』」を開催します。オープンイノベーションによる新しいライフスタイルの実現を目指す会議です。皆様の参加をお待ちしています。

*Deasy実行委員会：下水道と住宅関連の女性エンジニアによる「下水道・LIFE・えんじん研究会報告書」の提案実現を目指して活動する委員会。

【開催概要】

日時：2019年3月5日（火）13:00～18:00（予定）

場所：100BANCH（渋谷区渋谷3-27-1 JR渋谷駅新南口から徒歩2分）（定員100名）

【プログラム（予定）】敬称略

- 開会挨拶 Deasy実行委員会委員長 園田眞理子（明治大学教授）
- 第1部 ゲストスピーカーによる情報提供
 - ・紙オムツの実態(仮) 伊達雄亮（日本科学未来館科学コミュニケーター）
 - ・流せる紙オムツ開発の理由 G-diapers 代表（U.S.A「流せるオムツ」）〈予定〉
 - ・紙オムツ処理にまつわる最新の取り組み ～ 国土交通省住宅局実証事業より
パナソニック株式会社・株式会社 リクシル
 - ・紙オムツの下水道受入実現に向けた検討、ニーズ調査結果等
国土交通省下水道部
 - ・地方創生－人生100年時代の地域づくりに向けて
伊藤明子（内閣官房地方創生総括官補）
- 第2部 テーマ別分科会（ファシリテーター：林千晶（ロフトワーク代表取締役）ほか）
- まとめと今後の展開

＜主催＞ Deasy実行委員会、国土交通省水管理・国土保全局下水道部

＜協力＞ 株式会社ロフトワーク

【参加申し込み】 URL https://loftwork.com/jp/event/20190305_deasy
からお申し込みください

※ 申し込み受付期間 2/12～2/25

※ 定員100名。定員を超えるお申し込みがあった場合は抽選とさせていただきます。

※ 当日はカメラ撮影を行う予定であり、国土交通省資料等に掲載される可能性があります。